

1 小・中共通した学習規律：立腰をそろえる

授業前		●授業開始前に教室に入り、授業の準備をして静かに待つ。
授業中	聞く	●話し手を見て姿勢を正し、「目」と「耳」と「心」で聴く。 ●発表内容にうなずくなど、反応を示す。
	話す	●聞き手に伝わるように、はっきりと話す。 ●筋道（根拠）を立て、明確に話す。 ☆できるだけノートやメモを見ないで発表する Read and Look up
	書く	●主語と述語を含んだ文章を書く。 ●「丁寧に書く」ことを心掛ける。

2 小・中共通した授業スタンダード

*支持的風土を基盤とし、生徒指導の3要素を取り入れた授業の流れ

*小・中・異学年との学習のつながり、教科横断的な学習を意識した授業の展開

導入

- 子供達の発言をもとに **課題・めあて** の設定（何を学ぶか）

☆コンパクトでインパクトのある導入



展開

- **自力解決**（ひとり学び）



- **ペア・小集団**での学び合い（相談・話し合い・意見交換 など）



- ☆子供の思考を広げたり深めたりする教具・ICT機器の効果的な活用
- ☆子供の思考過程に沿った構造的な板書の工夫
- ☆学習のねらいに迫る発問の工夫

終末

- **まとめ**（子供の言葉でめあてに正対）
（何ができるようになったのか）

- **振り返り**（視点を与えて）

